

2022年 4月28日
京成電鉄株式会社

京成電鉄 × 荒川区 「空き家等対策に関する協定書」を締結しました —空き家対策を通じて沿線の地域活性化を目指します—

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、2022年4月28日(木)に荒川区と「空き家等対策に関する協定書」を締結しました。

京成電鉄では、これまで「地域との共生による京成グループのプレゼンス強化」を掲げ、沿線自治体等と連携し、様々な地域活性化施策に取り組んでおります。沿線自治体と空き家等対策に関する協定を締結するのは、荒川区が5例目となります。

同区内の空き家対策の一環として、地元住民、企業等を中心に構成された、地域資源としての空き家有効活用を通し、魅力ある地域と豊かな住生活の実現を目指す「空き家利活用プラットフォーム」へ当社も参画しております。

本協定書の締結により連携を強化し、空き家等の発生予防、適正管理等を推進するだけでなく、沿線地域の活性化を図ります。

以 上

【参考】沿線自治体との空き家等対策に関する協定の締結について

(1) 墨田区

日時:2020年7月31日(金)

協定書名:「墨田区空き家等対策に関する協定書」

(2) 葛飾区

日時:2020年10月9日(金)

協定書名:「葛飾区における空家等の有効活用、適正管理等の推進に関する協定書」

(3) 酒々井町

日時:2021年3月16日(火)

協定書名:「酒々井町空き家等対策に関する協定書」

(4) 八千代市

日時:2021年9月3日(金)

協定書名:「空家等対策事業の実施に関する合意書」